

第 54 回高齢者排泄ケア講習会

アンケート集計結果

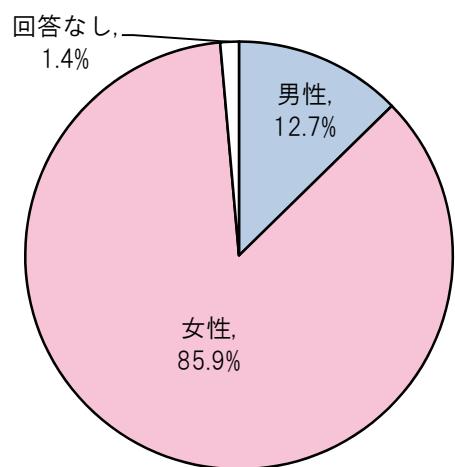
* H30.3.24 (土) 実施

会場： 福岡国際会議場

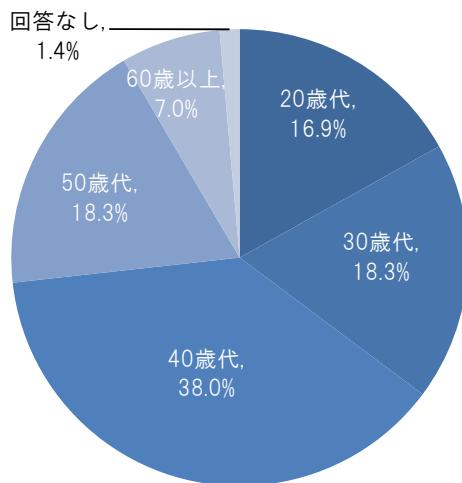
講習会参加者 83 名／アンケート回答者 71 名（回答率 85.5%）

■ あなたご自身についてお伺いします

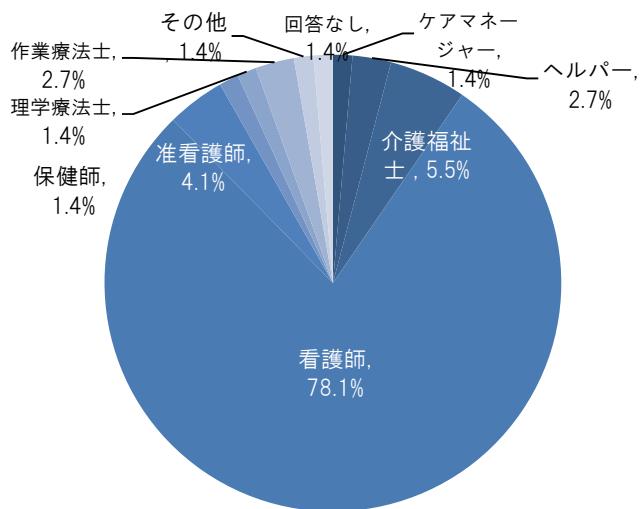
1】性別



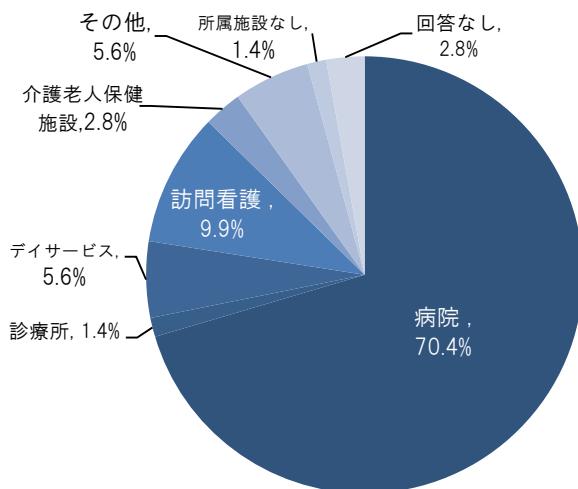
2】年齢



3】職種

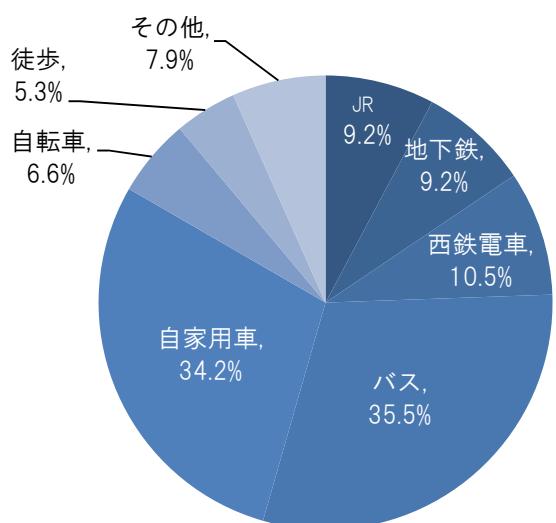


4】所属施設

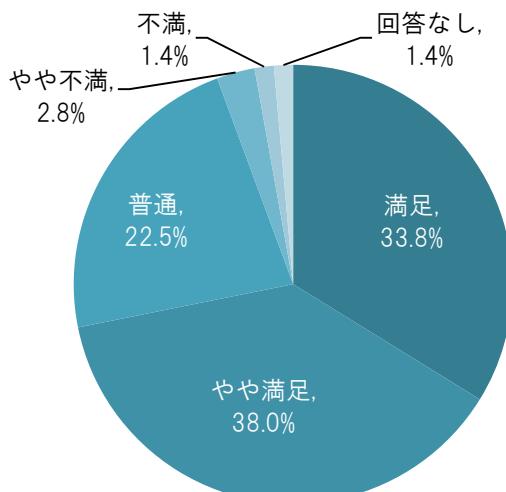


■ 高齢者排泄ケア講習会についてお伺いします

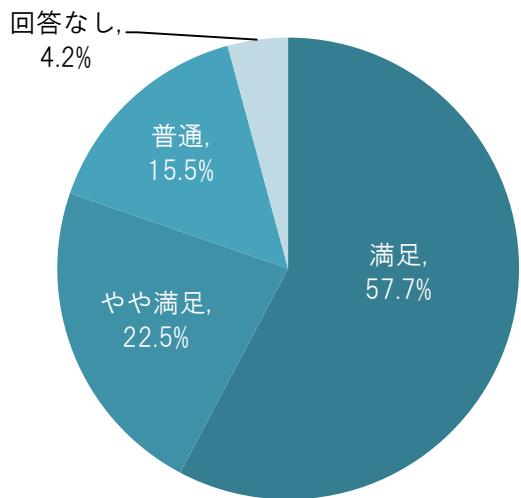
1】ご来場の際に利用された交通機関



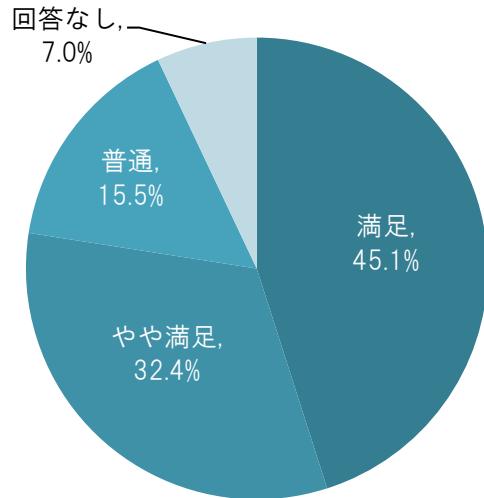
2-1】本日の講習会の内容について 『排尿自立に向けての排尿ケアチームの関わり』



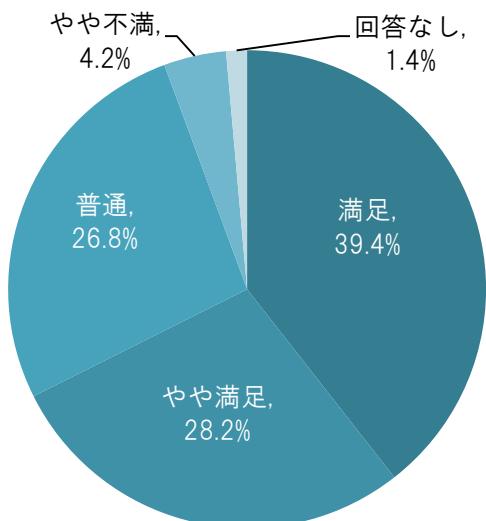
2-2】本日の講習会の内容について
『排尿管理に必要な機能の評価について』



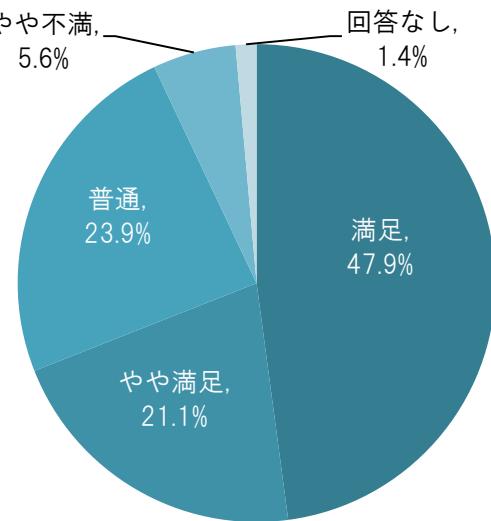
2-3】本日の講習会の内容について
『清潔間欠導尿と尿道留置カテーテルを理解する』



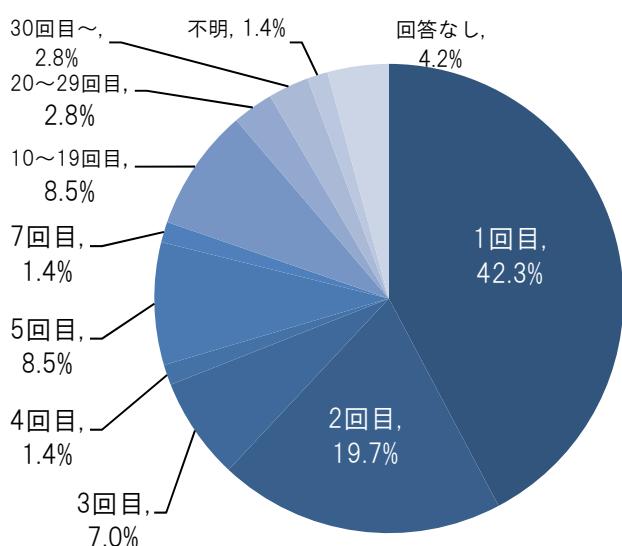
3】本日の講演時間について



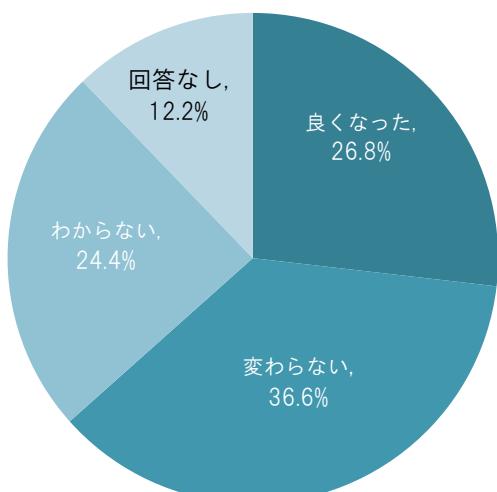
4】本日の会場について



5】今回でこの講習会は何回目のご参加ですか？



6】複数回参加されている方にお尋ねします。
この講習会に参加することで、あなたが所属している施設の排泄管理の状況はよくなりましたか？



6】 皆さんにお尋ねします。排泄管理の状況の改善についてなにかご意見がございましたら、ご記入ください。

- ・どのように施設に働きかけをすればブラッダースキャン等を取り入れができるか。
- ・精神科に所属しているが、なかなか難しいものです。
- ・同施設内で他にも参加して頂くスタッフがあれば声を出しやすいと思います。

7】 今後、講習会で取り上げてほしいテーマやご要望など、ご意見がございましたらご記入ください。

- ・排泄と床ずれの関係性と福祉施設・在宅で行えることを学べたらと思っています。
- ・オムツの使い方、在宅での尿失禁による皮トラブルの内容と対応
- ・薬剤に関して
- ・泌尿器薬剤の副作用について。選択すべき薬剤を知りたい。
- ・排尿・排便の生理や薬効薬理について
- ・泌尿器科・消化器科 外来での実際、今後（看護師として必要とされること）
- ・トイレでの排尿をイシキ（成功）させる OT 又は何か看護的アドバイスがあれば…
- ・認知症のある高齢者に対する排尿管理（自宅に向けて）
- ・精神疾患や認知症患者がメインの排泄ケアを要望します。
- ・夜間頻尿に対するケア治療
- ・リハビリ目線でのアプローチの発表があれば聞いてみたいです。
- ・スキントラブル。Dr.Ns. (OT・PT) がおもに取り上げて頂いていますが、介護職ができる取り組み。
- ・排尿ケアチーム設置の具体的すすめ方。残尿測定器、エコーの実際使用、各道具機器紹介、実際に使用、指導の実際
- ・在宅で行っていることの意義や今後のケアへのヒントを頂きました。
- ・排尿に関する問題は病棟内でも多い状況です。今後参加する場合、スタッフからの質問なども意見をもって参加できればと思いました。
- ・ウロ科に受診して内服の調整をしてほしくても、ウロ科がないため出来ない。そのため、夜間頻尿→ナースコール頻回となる。また転倒リスクもあり困っています。
- ・「清潔間欠導尿と尿道留置カテーテルを理解する」とてもわかりやすくて良かったです。
- ・講演 1 では指導料が算定できるかどうかが不明でした…
- ・資料は欲しい。記入が間に合わない。
- ・今回の講習会の資料で一部ない資料がありましたので確認してほしいです（今後のため…）
- ・バスが少なく、ギリギリか早く着くかがあり、ギリギリに来ました。